

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス (COVID-19)

—今までわかってきたこと、2021 年はどうなる?—

全世界に拡大した新型コロナウイルス。日本においてもまだまだ収束する様子はありません。現在までわかっていることと、今後の展望について解説します。

全国の感染者数は 2020 年 12 月中旬まで約 17 万 4 千人 (0.1%) が感染し、そのうち重症化する人は約 1.6% (50 歳代以下は 0.3% 60 歳代以上は 8.5%)、死亡する人は約 1.0% (50 歳代以下は 0.06% 60 歳代以上は 5.7%) です。感染経路は大部分が飛沫感染 (一部エアロゾル感染) で一部は接触感染。感染力は発症 2 日前から発症後 10 日程度。潜伏期は 1-14 日 (通常 5 日程度)。感染した人が他の人に感染させている割合は 2 割以下。一人の感染者が 2 人以上に感染させなければ感染症は収束します。

<治療>

エボラ出血熱のために開発されていたレムデシビル (ベクルリー) はウイルスの増殖を抑える効果が報告され国内承認されています。インフルエンザのために開発されたファビピラビル (アビガン) は有効性についてまだ疑問が残っており承認されていません。重症化したときはステロイド薬 (デキサメタゾン) が有効です。その他、重症例に対しては呼吸や循環をサポートする人工呼吸器や ECMO などを使用しています。

<ワクチン>

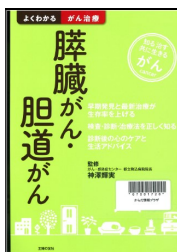
現在開発中のワクチンは全部で 8 種類。弱毒生ワクチン、不活化ワクチン、組み換えたんぱく質ワクチン、ウイルス様粒子ワクチン。これら 4 種は既存のワクチンにおける製造方法で実績はあるものの完成までに時間を要します。新しい技術で作成中のワクチンはウィルスベクターワクチン、DNA ワクチン、mRNA ワクチン、抗原提示細胞ワクチン。これらはコロナウイルスの DNA や RNA を体内に投与することで抗体産生を誘導する方法で、従来の方法と比べて手間や時間が短縮され早く大量に作成できるメリットがあります。効果や安全性についてはワクチンの種類によってそれぞれ異なると考えられていますが、米国、英国ではすでに mRNA ワクチンの接種が始まりました。早ければ 3 月頃には日本にも導入されると思われませんが、どの種類のワクチンを打つべきかについて十分な検討が必要でしょう。

新型コロナウイルスは、罹患後 2 か月以上、倦怠感、咳嗽、嗅覚障害、脱毛などの症状が遷延する報告も少なくなく、単なる風邪と考えるのは危険です。ワクチンが接種できるようになるまでなんとか感染しないよう個人、集団での感染対策がとても重要です。ワクチンが接種されるようになれば感染者数は減少し、数年後には収束していくと考えられています。



出典: <http://www.toutoreha.ac.jp/blog-3/32359>

(小児科科長 福田 豊)



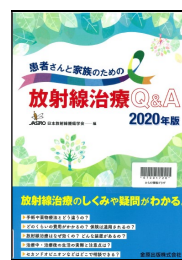
よくわかる膵臓がん・胆道がん
神澤輝美(主婦の友社)

早期発見が難しいと言われる膵臓、胆道がんに対し、早期発見と最新治療、療養生活の情報とアドバイスがまとめてあります。



よくわかるがん免疫療法ガイドブック
日本バイオセキ学会著(金原出版)

がん患者さんに適切な免疫療法を受けていただくために、がん免疫療法のメカニズム、種類、副作用についてイラストを交えてわかりやすく解説しています。



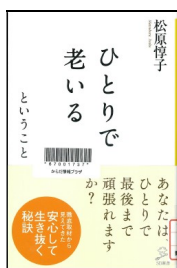
放射線治療 Q&A 2020年版
日本放射線腫瘍学会編(金原出版)

放射線治療のしくみや疑問について、基本的なことから詳しく説明しています。安心と納得のためにお勧めできる一冊です。



夫が倒れた! 献身プレイが始まった!
野田敦子著(主婦の友社)

夫の介護をする中で生まれる自然な感情を赤裸々に描いています。介護でつらい思いをしている皆様、この本で癒してください。



ひとりでするということ
松原惇子著(SB 新書)

ひとりでするとはあなたのこと、私のこと、みんなのこと。最期までひとりで明るく安心して生きる秘訣とは…。



家族がメンタル疾患になったときに読む本
橋 いづみ著(SANNO BOOKS)

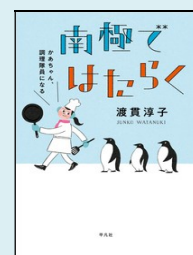
メンタル疾患の夫に振り回された妻の18年間の記録です。コロナ禍の中、自分の心を整えることも大事です。ぜひ読んでください

お勧めの一冊

『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』は、普通の主婦が3度目の挑戦で南極観測隊の調理隊員に合格し、南極へ行くまでから1年4ヵ月南極で活動したことが楽しく前向きに書かれています。知らないことだらけの南極での生活は読み進めるととても興味深かったです。

人間一人が1年間に消費する食糧は約1トンと言われているそうです。そんななか1年分の食材を準備し、食糧の補充もない、水や食材、使えるエネルギーに制限がある中でも、季節のイベントなどが行われています。不便だからこそ感じることや、できる工夫はたくさんあるんだなと思えました。家庭で作れるリメイクレシピなどものついています。普段ふれることのない生活を、想像しながら読み進めることができる明るい1冊です。

(栄養科 佐藤智実)



【お知らせ】

昨年は、コロナウイルス感染拡大予防のため、皆さまが楽しみにされていた、クリスマスコンサートも実施できませんでした。来年度は、感染状況を確認しながら、あづまっぺやコンサート等を計画していきたいと考えております。がん相談に関しましては、電話対応でもお受けしております。場所を問わず出向かずに相談できるところがメリットかと思っておりますので、是非ご利用下さい。また、ウィッグ相談も受けております。気に入ったものがあれば、貸し出しすることも可能ですので、ご連絡頂ければ対応させていただきます。

がん相談支援センター 古沢 しのぶ